

編集後記

- 首相の突然の辞任等世の中が目まぐるしく変わる中、教育界も目まぐるしく変わっています。しかし、数学好きを作るという数学教育の根本は変わらないと思います。日々奮闘する中、今回芳沢先生のことばに感銘を受け、力をいただきました。(Ai)
- 今年の最大の収穫は芳沢先生にお会いすることができたということです。編集委員をやっていて本当に良かった。(Ab)
- 昨今の教育のトレンドは「キャリア教育」でしょうか。生徒の常套句「数学は役に立つの？」に答えるのが、教科指導の中のキャリア教育なのでしょう。社会に貢献して、豊かな人生を送るためにも、ますます数学の素養が必要になると思います。(U)
- 新しい学習指導要領はどのようになるのかが、気になっています。「数学 C」はなくなるの？「数学活用」ってどんな科目？ きっとこの部会誌が出るころには、少しは明らかになっているでしょう。来年はその辺のことも取材していこうと考えています。(O)
- 本校ではすでに2度の休校がありました。そのため、秋休みが1日減ることに…。地球温暖化のせいなのでしょうかね？ そういえば、マスコミでは地球温暖化=悪のような報道しかされていませんが、実は地球温暖化は長い目で見ればいいことだという説もあります。どちらが本当か、空気に流されることなく、しっかりと考えていきたいですね。(S)
- 忙しい時に限って、いろいろと重なるものです。今回は時間との戦いでした…。(T)
- あっという間に時間が経っていく、と感じる今日この頃。でも、芳沢先生のインタビューを編集していたら、忙殺されずに頑張るぞという元気が出てきました。(Yk)
- 久しぶりに1年生の担任をしています。楽しいこともありますか、「こんなことも知らないのか。」と思ってしまうことや適応できない場面を授業以外でも多々目にします。問題は深いと思いました。(Ys)

$\alpha - \omega$ 第46号 原稿募集

内 容 教科(科目)に関する研究・授業等での実践報告
 分 量 8 ページ以内
 申込締切 平成 20 年 7 月 18 日(金)
 原稿締切 平成 20 年 9 月 19 日(金)
 申 込 先 編集委員長まで申し込んでください。
 なお、電子メール (math_edit@yahoo.co.jp) での原稿受付もしております。
 詳しくは、数学部会 Web ページ (<http://nc.ice.or.jp/math/>) をご覧ください。

$\alpha - \omega$ 第45号

平成 19 年 10 月 17 日印刷

平成 19 年 11 月 9 日発行

発 行 千葉県高等学校教育研究会 数学部会
 発行責任者 数学部会長 崎山 廣和
 事 務 局 〒 270-2203 千葉県松戸市六高台 5-150-1
 千葉県立松戸六実高等学校内
 電話 047-385-5791(代)

印 刷 所 有限会社 宮坂印刷
 〒 263-0021 千葉市稲毛区轟町 1-8-16
 電話 043-251-4537